

みなさん、こんにちは。西尾市長の中村健です。ご成人誠におめでとうございます。

また、ご来賓の皆様におかれましては、ご多用のところご臨席いただき、厚く御礼申し上げます。

私からは、前途洋々な新成人のみなさんに対し、心からの激励と期待のメッセージを送り、式辞とさせていただきますと思います。

まず最初にお尋ねします。みなさん、夢は持っていますか。ここでいう「夢」というのは、漠然と、ああなりたい、ああしたいというものではありません。心の底から、こうなりたい、これがしたいと溢れてくる、明確なものはありますか。その夢の実現に向けて、どれくらい努力し、頑張っていますか。

そして、もう一つお尋ねします。「失敗」という言葉を聞いて、みなさんはどのようなイメージを持ちますか。何かに失敗することは怖いですか。

私は、失敗を恐れないこと、そして、失敗しても許されることが、若さの特権だと思っています。

夢と呼べるものがない人は、これからそれを探してください。焦らなくても、まだまだ時間はあります。

大事なことは、夢を夢のままに終わらせないことであり、それを実現させるかどうかは自分次第であるということです。

何かにチャレンジする時、上手くいくこともあれば、上手くいかないことも当然あります。一般的には、上手くいかないことを「失敗」と呼び、あたかもそれが悪いことのように思ってしまうがちですが、失敗を成功の正反対のものと捉えるのではなく、成功につながるステップと考えれば、見えてくる世界も違うはずです。

人間は弱い生き物です。何かにチャレンジしたくても、失敗することが怖い。だから、チャレンジしない理由を考え、結局チャレンジすること自体をやめてしまう。そんな経験はありませんか。

しかし、やってみなければ分からないことはたくさんあります。また、「挫折」と言われるような、どん底を経験した人の方が、逆境に強く、人としての器も大きくなるように思い

ます。それに、10代や20代であれば、失敗してもまだまだやり直せます。

一度きりの人生です。やりたいことをやらずに後悔するような生き方はしてほしくありません。

今年、亥年。「猪」を使った四字熟語で、一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進むことを意味する、「猪突猛進」という言葉があります。

新成人のみなさんには、「夢」と呼べるものを見つけていただき、自分の歩んできた道を後悔することのないよう、自分の可能性を信じ、猪突猛進の精神で積極果敢にチャレンジしてほしいと思います。そして、失敗もたくさんして、その夢を是非つかみ取ってください。

「Designing The Future」、今年の成人式のテーマにもあるように、自分たちが新しい時代を形作っていくんだという強い決意の下、それぞれのフィールドで、みなさんが羽ばたいて活躍することを心より期待いたしまして、成人式の式辞とさせていただきます。

平成31年1月13日 西尾市長 中村健。

みなさん、頑張ってください。